

シルバーおたる

生きがい
60からはじまる人生のカバヤキ

会報 No.88号/平成28年7月

公益社団法人

小樽市シルバー人材センター

〒047-0026

小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校)

☎ (0134) 33-9850

Fax (0134) 33-9854

E-mail o-silver@otaru-sc.jp

URL http://www.otaru-sc.jp/



平成28年度各種講習会スタートしました！

5/16・17刈払機室内・室外訓練講習会

会員状況と事業実績 平成28年6月末現在

会員数	男	292人	(303人)
	女	104人	(107人)
	計	396人	(410人)
うち新規会員数		27人	(38人)
受注件数		1,342件	(1,273件)
受注金額		40,340千円	(37,341千円)
就業率		75.3%	(71.8%)

件数・金額は平成28年度の累計()内は27年度の統計数字

目次

会員状況と事業実績	P1
平成28年度定時総会	P2
平成28年度事業計画	
理事長挨拶	
小樽市長挨拶	P3
小樽公共職業安定所長挨拶	P4
平成28年度安全大会	P5
しるばーひろば	P6
お客さまの声	P7
会員の声	
今後の各種講習会等予定について	
事務局だより	P8

この会報は、地域班の班長さんの協力で、会員の皆さんに配付されています。



平成28年度 定時総会



平成28年度定時総会が5月27日(金)午後1時から小樽市公会堂で開催され、96名の会員が出席しました。(委任状提出者107名)

高木理事長の挨拶に続き、ご来賓の小樽市長森井秀明様、小樽公共職業安定所長宮原昭博様からご祝辞を頂戴した後、北海道シルバー人材センター連合会会長前田龍一様からのメッセージが披露されました。 続いて、平成28・29年度安全標語作者表彰が行われた後、総会の議長(第17班中島勢治会員)を選出し議事に入り、報告2件、議案2件すべて全会一致で承認されました。

平成28年度 事業計画

I 基本方針	II 事業実施計画
平成28年度も引き続き会員の加入促進と就業機会の拡大に重点を置き、会員はじめ役職員が協力してシルバー事業の周知・広報や啓発活動に取り組むとともに、従来の請負・委任による受託事業のほかシルバー派遣事業の就業機会の拡大に努め、地域社会から親しまれ信頼されるセンターづくりを基本として事業を推進します。	1.財政基盤の強化 2.受注体制の強化 3.就業体制の強化 4. 安全就業の確保 5.広報活動の充実 6.社会参加(ボランティア)活動の推進 7.関係機関との連携 8.事務局体制の強化 9.今年度の事業目標 (1)会員の入会促進 (2)就業機会の拡大 (3)会員の技術・技能の平準化やレベルアップ (1)適正就業の推進 (2)未就業会員の対応 (3)シルバー派遣就業の実施 (1)安全就業推進の強化 (2)会員の健康管理 (1)普及啓発活動 (2)会報「生きがい」の充実 ・新規会員数 65人 ・就業延人日数 37,000人日 ・受託事業収入 151,900千円 ・派遣就業延人員 1,100人日



皆さん、改めましてこんにちは。只今、ご紹介をいただきました高木でございます。大多数の皆さんには、一年ぶりにお会いいたしますが、こうして見ますと皆さんお元気で安心をいたしました。連日の新聞・テレビを見ますと、「伊勢・志摩サミット」ということで、このニュースで持ち切りであります、特に今日5月27日はオバマ・アメリカ大統領が被爆地・広島を訪れるという記念すべき日であります。皆様には時節柄何かとご多用中のところ、シルバー人材センターの定時総会にご出席をいただきまして、大変ありがとうございます。また、公務ご多用のところ、森井小樽市長様、小樽公共職業安定所の宮原所長様にご臨席を賜りました。日頃から、当シルバー人材センターへのご支援・ご協力をいただいていることについて、本席をお借りして厚くお礼申し上げますとともに、この機会に改めて当小樽市シルバー人材センターへのご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

さて、シルバー人材センターでは、基本理念であります「自主・自立」、「共同・共助」の精神の下に会員

皆さんが長年培われました経験と豊かな知識を活かし働くことによって、自らの生きがいを充実させるということでございます。国におきましては、ご承知のように急激な少子高齢化の進展に伴いまして、将来に必要な労働力の減少を懸念しており、まだまだ働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現が必要であると考えております。そうしたことから、先の国会において初めて安部内閣総理大臣が国会の施政方針演説の中で「高齢者の皆さんに多様な就業機会を提供するシルバー人材センターには、さらにその機能を強化していただき、きめ細かな支援を行い就労のチャンスを拡大してまいります。」とのことでありました。民主党政権時代には補助金のカットという色々厳しいことがありましたが、この度首相の施政方針演説の中でシルバー人材センターを取り上げて安部総理の方から話があったのは初めてのことであります。これは、一つには、先ほど申し上げましたようにこれからの少子高齢化時代は労働不足になるので、皆さんの力が必要ですよということで、シルバー人材センターには大変大きな期待をされているひとつだと思います。しかしながら、現実には定年制の延長や継続雇用制度の導入等があり、シルバー人材センターを取り巻く環境は非常に様変わりをしております。新規加入者が増えない悩みもあるところでありまして、小樽市シルバー人材センターの会員数は3月末で404人になっています。一時に比べると、相当の減少であります。場合によっては、季節的には折角の就業機会も担うことができないという事態も出ているのが現状であります。現在、小樽市シルバー人材センターの会員の皆さんの平均年齢は71歳であります。ちょうど私も71歳でありますので、皆さんに負けないう、頑張ってみますが、先ほど申し上げましたように皆さん大変お元気であります。

今日は、小樽市長さんも見えておいでですが、小樽市の高齢化率は37%を超えていまして、2.7人に1人が高齢者ということであります。小樽市は他の類似都市と比較しても高齢化先進都市としてのトップランナーです。お年寄りの方が元気に働いて、元気に過ごす、そうした街づくりを市長さんをお願いする次第であります。私どもも就労を通じて、地域社会の皆さんに感謝するといったことが大事でありまして、その積み重ねがシルバー人材センターの存在感を高めていくと考えております。これからも会員・役職員みんなと知恵を出し合い、地域社会の皆さんのご支援をいただきながら、活力ある地域づくりに貢献できるよう、シルバー人材センターの一層の活性化と基盤強化に努めてまいりたいと考えております。

本日の定時総会は、事業報告、収支決算報告等々、大変重要な事項についてお諮りをいたします。

既に理事会でご承認をいただいておりますが、改めて会員皆さんのご審議をいただき、皆さんにおきましても共通認識を持って事業展開できますよう、ご協力の程お願いしたいと思います。

終わりになりますが、会員皆さんのご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、簡単措辞であります。開会の挨拶とさせていただきます。本日は、大変ご苦勞様です。

森井小樽市長挨拶



改めまして、こんにちは。只今、ご紹介を賜りました小樽市長の森井秀明でございます。本日、このように多くの皆様にご臨席いただき、小樽市シルバー人材センターの定時総会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。誠にありがとうございます。また、日頃より、市政各般にわたりまして、皆様のご理解を賜り、お力添え、ご協力を賜り、この場をお借りいたしまして、重ねてお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、只今、高木理事長からもお話がありましたが、今、小樽市の高齢化率は65歳以上の方々の割合が37%を超えているところでございます。

だからこそ、この街は高齢者の皆様が元気に活躍できる街であるべきだと私は感じているところでございます。そんな中でこのシルバー人材センターに所属されている皆様はまさにそれを証明してくれている、取り組んでいただいている、このように感じ大変心強く思っているところでございます。これにおきましても大変敬意を表したいと思います。そんな中で、小樽市といたしましても、去年は多くの方々にご協力をいただきまして、「小樽市総合戦略」というものを作っていただきました。この総合戦略は本市の将来都市像として「訪れる人を魅了し、暮らす人には優しい、市民幸福度の高いまち」を掲げて、作っていただいております。現在の市政運営は、これに則って取り組んでおりますが、そんな中で、例えば、駅のバリアフリー化において、銭函駅は今年度着工予定でございます。南小樽駅は、病院とのつながりも考えなければなりませんので、その計画予算を今回可決頂いたところです。さらには、この街において歴史文化は大変素晴らしいものがございます。今、この歴史文化をしっかりともう一度整理しなおそうということで、「歴史文化基本構想」、この策

定予算を付けさせていただきました。日本遺産の登録に向けて取り組むことで、地元の方々、地域の方々にとって、この街小樽の素晴らしさを改めて感じていただくとともに、子どもたちにもそのことをお伝えし、さらには観光客の皆様にとっても喜んでいただけるように今まさに計画中でございます。そして、子どもたちにおける小学生の医療費も8月より3割負担から1割負担へと軽減を予定しております。この街に住んでいるの方々にとって、皆様に喜んでいただけるように今まさに市政として取り組んでおりますけれど、先ほどお話した将来都市像実現のためには、やはり皆様のご指導ご鞭撻が非常に重要でございますので、是非これからも市政運営に対して、温かい形で見守っていただき、ご提言をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。恐縮ですが、もう一点。本年は、おたる潮まつり、50周年でございます。今、実行委員会を中心に一万人で踊ろうと、潮音頭を踊ろうと今まさに一丸となって取り組んでいるところでございます。

やはり、今こちらにいらっしゃる皆様にも一緒に踊っていただいて、シルバー人材センターに所属していらっしゃる方々は元気で活躍しているという姿をこの潮まつりの機会に見せていただくことで一緒に盛り上げていただければと思います。そして街全体の活性化につなげるためにも、ともに取り組んでいただけたら、大変うれしく思います。是非、どうぞこちらについても、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、シルバー人材センターの益々のご繁栄とそして、本日いらっしゃっているおひとりおひとりのご多幸、ご健勝を祈念申し上げまして、大変簡単でございますが、本日の総会に当たってのお祝いの挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

宮原小樽公共職業安定所長挨拶



只今、ご紹介いただきました小樽公共職業安定所、ハローワーク小樽の宮原でございます。まずは、小樽市シルバー人材センターの平成28年度定時総会が盛会に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。また、本日、挨拶の機会をいただきましたことについて、心より感謝申し上げます。

さて、小樽市を中心とした後志地域の景気につきましては、北海道財務局の小樽出張所では、今年の1月から3月までについて、観光は国内観光客とアジア圏の外国人観光客が増加し前年を上回り、個人消費については、小売店の売上高において、飲食料品等が堅調に推移したとして、管内の経済は持ち直していると判断しております。ハローワークでは、雇用情勢についての判断を有効求人倍率という数値で判断いたします。この有効求人倍率は、ハローワークに登録されている方とハローワークに求人をを出されている事業者の方の割合を表した数値であります。今年の3月のハローワークの有効求人倍率は0.97倍ありました。これはハローワークで仕事を探している方100人に対して、97人分の求人、仕事が出されていますものであります。昨年3月の有効求人倍率は0.91でありましたので、比べてみますと0.06ポイント、前年同月を上回りました。その結果、当所では雇用情勢は引き続き改善していると判断をさせていただいたところであります。しかしながら、求人を提出されている介護や医療、保育、宿泊、飲食の分野におきましては、人手不足が顕著であります。特にホームヘルパーや接客サービス員、調理人、看護師、保育士などの職種においては求人をいただいても、ハローワークでその仕事を希望する求職者が少ないため慢性的な人材不足が続いております。今後は、この雇用のミスマッチを解消し、また労働力の確保が大きな課題とされているところであります。さて、我が国においては、少子高齢化が急速に進み、労働力人口の減少に伴う就業人口の減少が見込まれています。小樽市においても、転出超過に伴う人口の流出、出生率や婚姻率の低下に伴う少子化、さらには65歳以上の人口の増加等、高齢化が進展し、人口減少社会が訪れようとしています。この人口減少社会に向けて、高齢者の方の活躍を促進し、全員参加社会の実現に取り組む必要があると考えられています。働く意欲のある高齢者の方が長年培ってきた知識や経験を活かし、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」、この実現が望まれております。そのためには、65歳以上でも働きたいと思われる方の就業機会を確保することが必要とされております。現在、厚生労働省におきましては、希望者全員が65歳まで働き続ける雇用確保の措置の拡大や、さらには70歳まで働ける企業の普及に努めているところであります。今般、厚生労働省の労働政策審議会において、シルバー人材センターの機能を強化するために従来の職域にとどまらず、人手不足や育児支援の分野でも就業機会の拡大に積極的に取り組むことが期待されていると報告されております。その結果、28年度予算におきましては、人手不足の分野の送り出しを行い、高齢

者を中心とした就業を促進するための施策としてシルバー派遣の事業を中心とした事業が拡充されたと聞いております。小樽市シルバー人材センターにおかれましても、人材不足が顕著である今、就労場所を確保するチャンスと考えられておりますので、引き続き地域社会のため活発な事業活動を展開されますよう、心よりお願い申し上げます。今後、シルバー人材センターを維持し発展させていくためには、意欲と能力のある高齢者の皆様がさらに活躍し続けることが大切と考えておりますので、是非ご尽力いただきたいと考えております。最後になりますが、小樽市シルバー人材センターの今後の益々のご発展と会員の皆様のこの一年間事故が無いことをご祈念申し上げまして、簡単ではありますが、定時総会に当たりましてのお祝いのご挨拶とさせていただきます。 おめでとうございます。

平成28年度 安全大会



標語作者 山川初美会員

平成28・29年度
わがセンターの安全標語
『今日も一日安全就業
家族が笑顔で待っている』

平成28年度定時総会終了後、引き続き安全大会を開催しました。百合野安全就業及び適正就業推進委員会委員長の挨拶の後、小樽市立病院検査室の田中浩樹室長様より、『トイレでできる健康チェック』と題して健康に役立つ講話をいただきました。

最後に本間綾子委員が『安全就業宣言』を読み上げ、参加者全員で安全就業・事故防止を再確認し、大会を終了しました。



小樽市立病院検査室田中室長による健康講話



安全及び適正就業推進委員会開催状況

- 平成27年度第3回(平成28年2月16日)
 - 1.平成28年度安全及び適正就業推進計画(案)について
 - 2.平成28年度安全就業宣言(案)について
 - 3.平成28年度安全及び適正就業推進計画年間スケジュール(案)について
- 平成28年度第1回(平成28年4月13日)
 - 1.委員長・副委員長の互選について
 - 2.平成28・29年度「わがセンターの安全標語」の選定について
 - 3.平成28年度安全大会について
 - 4.平成28年度安全パトロールについて
 - 5.平成27年度傷害・賠償事故について



絵・武田久男会員

安全及び適正就業推進委員会委員
が改選されました。

委員長	百合野 健治	副理事長・再任
副委員長	齊藤 充弘	理事・再任
委員	木田 正男	会員・新任
	佐々木 力也	理事・新任
	佐々木 則子	理事・再任
	住 吉 勲	会員・再任
	中井 日出男	会員・再任
	長尾 克宏	会員・再任
	本間 綾子	会員・再任
	松本 和男	理事・新任

4/26店舗販売スタッフ講習



しるばーひろば

5/20刈払機取扱作業講習



5/16. 17刈払機室内・室外講習会



5/23. 24刈払機訓練講習会～かつない臨海公園

6/21除草・清掃ボランティア～総合博物館



6/14除草手刈講習会



6/7～9安全運転講習



6/15街頭啓発～小樽駅前商店街



シルバー事業のPR用
パンフレットを2,000部
配布していただきました。
ありがとうございました。



6/28潮まつり・ねりこみ第1回打合せ会議



今年50周年の潮まつり・ねりこみに初参加しま～す！
シルバーパワー全開の43人の有志が集まりました。
7月30日(土)午後3時に花園グリーンロードを出発し
ます。会員の皆さん、応援よろしくお願いします！

お客さまの声

シルバーセンターさんへ

庭の樹木が芽吹き、冬囲いを取ってもらい、又先日はきれいに草も取ってもらい、庭も喜んでいと思います。

時々剪定もしてもらい、雪の降るころになるときれいに冬囲い。

この景色もなかなか風情があり、冬の訪れが感じられ一年が終わります。

私ども高齢の為いつまでこの家で暮らせるか未知ですが、お世話になるつもりです。

長橋 大坪恵美 様

会員の声

80歳を迎えるに当たり

この10月に80歳と会員入会満10年を同時に迎えることができますことは、感無量の心境です。

実は、少々心臓疾患を抱えての会員入会は、不安と心配との格闘の毎日でした。医師から『率先して動く、積極的に歩く』の継続が一番の治療だとの奨めで、一時挫折もありましたが実行し続け、結果は完治の状態の評価でした。これも会員の諸先輩方々の適切な指導と励ましがあつたと感謝しています。今後は健康で長生きできる何年かを、争うことなく「自分は自分、人は人。」をモットーに一步一步確実に歩いていきたいと考えております。あと少し仲間として、見守っていただければ幸いに存じます。

21班 佐々木 力也会員

今後の各種講習会等予定について

【予告なく変更することもありますので、ご注意ください。】

講習会及び行事等	内 容	開 催 日	会 場	定 員
シルバー事業の普及促進	パネル展などを通じて広く市民にシルバー事業の周知を図る	7月30日(土)	第50回潮まつり・ねりこみ	募集終了
		10月15/16日(土・日) 10:00~17:00	長崎屋公共プラザ(パネル展)	—
毛筆筆耕講習会	毛筆及び賞状等の技術の向上・育成	8月4・5・8・9日 13:00~15:00	センター研修室	延20名
剪定・冬囲い/室内・室外講習会	初心者・中級者の技術習得	8月25・26日(木・金) 9:00~15:00	センター研修室及び周辺	延50名
剪定講習会	技術の向上・後継者の育成	9月8・9日(木・金) 9:00~15:00	小樽公園内	延40名
冬囲い初心者講習会	技術の向上・後継者の育成 おもに縄の結び方、竹による冬囲い	9月12・13日(月・火) 9:00~15:00	センター敷地内	20名
除草・清掃ボランティア	会員の技術の向上及びボランティア活動	9月16日(金) 9:00~12:00	センター周辺	20名
シルバーフェスタ及び作品展	センター事業の普及促進	9月22日(木) 10:00~14:00 9月20~23日	センターエントランス及び研修室	—
高齢者・障がい者介助講習会	認知症を正しく理解しましょう	9月29日(木) 9:00~12:00	センター研修室	20名
冬囲い講習会	技術の向上・後継者の育成	10月12・13日(水・木) 9:00~15:00	小樽公園内	延60名
家事援助サービス講習会	会員を対象に就業の心得等について	11月10日(木) 13:00~15:00	センター研修室	延30名
屋外作業意見交換会	会員同士の意見交換	2月23日(木) 13:30~	いなきたコミュニティセンター	40名

各開催日の一月前から受け付けます。事務局へ電話(33-9850)で申込してください。

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

本間 保徳さん(77歳)18班 相生町 H28.2.21 逝去



「シルバー作品展」& 「第27回シルバーフェスティバル」

『シルバー作品展』及び『第27回シルバーフェスタ』を下記のとおり開催します。

期間中は、皆さんから出品していただく作品展と、シルバーフェスタでは市民へのPR活動として包丁砥ぎなどを行います。

なお、当日は2階の小樽市立高等看護学院の『樽看祭』も同時に開催していますので、是非ご来場ください。

シルバー作品展	シルバーフェスタ
9月20日(火)	9月22日(木・祝)
~23日(金)	
午前9時~午後5時	午前10時~午後2時
センター研修室	センターエントランス

作品大募集

皆さんの作品(写真、俳句、川柳、習字、絵画、木版画、手工芸、趣味で作られたもの等)ぜひ出品してください。

今年は、『秘蔵のお宝コーナー』を設けます。大切にしている昔懐かしいおもちゃなどのお宝がありましたら、ぜひ出品してください。(9月16日(金)まで受付します。)

多くの会員の皆さんのお越しをお待ちしています。



各種委員会等開催状況

【理事会】

○平成27年度第6回(平成28年1月25日)

＜協議事項＞

1. 特定個人情報事務取扱規程の一部を改正する規程案について
 2. 平成28年度実施事業について
- ＜報告事項＞
1. 平成28年度指定業務の応募状況について
 2. 12月末運営状況について

○平成27年度第7回(平成28年3月23日)

＜協議事項＞

1. 未収金の回収不能処理について
 2. 平成28年度事業計画(案)について
 3. 平成28年度収支予算(案)について
 4. 平成28年度安全・適正就業推進計画等について
 5. 会計処理規程の一部を改正する規程案について
- ＜報告事項＞

1. 理事長等の職務の執行状況の報告について
2. 指定業務の就業予定者について
3. 事業実施状況について
4. 2月末運営状況について
5. 総会までの日程について

○平成28年度第1回(平成28年4月28日)

＜協議事項＞

1. 平成28年度定時総会の招集について
 2. 平成27年度事業報告(案)について
 3. 平成27年度収支決算報告(案)及び監査報告について
 4. 安全標語について
 5. ボランティア活動検討委員会について
 6. 平成28年度「おたる潮まつり・ねりこみ」の参加について
- ＜報告事項＞

1. 3月末運営状況について

【地域班班長会議】

○平成27年度第4回(平成28年1月28日)

1. 平成27年12月末の事業運営状況について
2. 平成27年度傷害・賠償事故について
3. 会報「生きがい」の配布について
4. 平成28年度配分金等見積基準について

○平成28年度第1回(平成28年5月12日)

1. 地域班班長の委嘱について
2. 平成28年度定時総会・安全大会の開催・議案書の配布について
3. 「事務局だより」の配布について
4. パンフレット配布の協力について
5. 「安全就業を心掛け、目指せ0!」について
6. 平成27年度事業運営状況について
7. 平成27年度傷害・賠償事故について

【地域班懇談会 39班・40班】

○平成27年12月11日・桂岡十万坪会館

「就業で感じたことや疑問に思うこと」

事務局だより

☆配分金の支払日☆

7月分	8月15日	(月)	11月分	12月15日	(木)
8月分	9月15日	(木)	12月分	1月19日	(木)
9月分	10月17日	(月)	1月分	2月15日	(水)
10月分	11月15日	(火)	2月分	3月15日	(水)

☆振込口座を変更した場合は、必ず事務局に連絡してください。

～作業報告の提出～

就業報告書は翌月の3日までに提出を！

提出が遅れると、お客様に迷惑がかかるだけではなく、配分金の振込みも遅れることとなります。

～会員募集中～

皆さんの身近に退職された方はいませんか？
センターへの入会を勧めてください。
入会説明会は、毎月第三水曜日午前9時30分から開催しています。



編

集

後

記



人間にとってある程度のストレスは自分を奮い立たせる意味からも必要だという。しかし、ある大学の研究によると、芥川賞に落選した人の平均寿命が受賞者より6年間短いという。

ノミネートされた作家にとって受賞するか否かはその後の人生に大きな影響を与えるようです。かつては、自分たちもそれぞれの立場でそれなりのストレスを感じたという経験をお持ちの方も多いと思います。年輩者といわれる今も人間として多少マル(?) くなったとはいえ、それなりにストレスも溜まります。日ハムの負けが込めば尚更です。

しかし、ここは発想を転換し、むしろストレスを楽しむくらいの心の余裕が欲しいものです。今夏は暑さが長引くそうです。室外作業はもとより、室内で就業をされる方もストレスはもちろん熱中症対策にも万全を期して夏を乗り切りましょう。

会員の皆さんの投稿をお待ちしています。

編集委員 中島勢治

☆今年度の会費納入について☆

会費2,000円(年額)をまだ納められていない方は至急納めるようお願いします。
(振込料は会員負担となります。)